



かなりやぐみだより

令和5年10月25日(水)

幼保連携型認定こども園 津田このみ学園

おまつりだ!! よ～いやさ～よ～いやさ～

かなりやぐみにやってきた播州秋祭り!各町にのぼりやシデが飾られる頃、年長さんの「よ～いやさ～」の音が響き始めました。「屋台が作りたい」「お祭りのお花のマークが作りたい」「今在家やから黄色の屋台にしたい」話し合い完成したお神輿を「よ～いやさ～よ～いやさ～」と担ぎます。しばらく担ぐだけだったお祭りごっこでしたが「太鼓叩いてる人がおらん」と段ボールを叩き始めました。和太鼓を用意すると年長さんたちはテンションマックスで「よ～いやさ～」の掛け声も一層大きくなります。そのうち年長さんだけでなくあお組、あか組もお祭りごっこに参加し始め「僕も太鼓叩きたい」と言った子に年長さんは太鼓の叩き方を後ろからそっと手を添えて教えてあげています。

「大きいお神輿を作ろう」と子どもたちが選んだ段ボールに色を塗って「もっとキンキラにしたい」「上に飾りがいる!」「みんなの顔を描いてお神輿にのせよ」「セミの抜け殻ものせよな」ととてもにぎやかなそして、勇壮なお神輿が完成しました。他のクラスのお神輿を見て「かっこいいなあ」と言いながら練り合いをしたり巡行を楽しみました。さて、セミの抜け殻はどこにいたかわかりましたか?



「そらっよーいやさー
そらっよーいやさー」
次は僕が叩きたい!

手についた!
服にもついた!
大きいから塗るの大変

園庭を巡行
よーいやさー

サツマイモ掘り

サツマイモのツルを抜いていくと土の中からサツマイモが顔を出しています。「つちのなかから～かおだせおいも～」と歌いながら立派なおいもを掘り出しました。アートフェスで食べたスイートポテトおいしかったね。次はやきいもをしたいなあ～



バッタとり、カエルとり

畑の広場に行くと、カエルやバッタがピョンピョン飛び出して、追いかけてっごが始まります。腰をかがめてそーっとそーっと逃げられないように捕まえる姿は真剣です。朝捕まえたバッタやカエルは夕方には「また明日ね～」と逃がしています。冬になるまでいっぱい遊びたいね。

